



横浜市立恩田小学校

学校だより 11月号

発行 令和元年10月31日



「みんなでつなごう！ 恩田の輪」

校長 古屋 澄人

「・・・この運動会を通して、未来に向かって一致団結することを誓います！」

赤組応援団長・西方さんと白組応援団長・中所さんの力強い選手宣誓のもと、秋季運動会が10月20日（日）に行われました。雨の影響で1日遅れの開催となりましたが、当日は、多くの保護者・ご家族・地域の皆様にご来校いただき、子どもたちへあたたかいご声援をいただきました。また、「つながり掲示板」には多くの応援メッセージが届けられました。ありがとうございました。

学校では1年間で多くの教育活動が行われます。その中でも運動会は子どもたちにとって特別な行事の1つです。私自身も6年生の時に選手宣誓をしたことを今でも覚えています。今年の運動会のテーマは「一致団結」でした。全校の子どもたちが演技・競技に向けて気持ちを合わせ、全力で取り組む姿はまさに「一致団結」そのものでした。

1年生は「ニコニコレンジャー」を学年目標に掲げ、それが「おどれ！ジャンボリーレンジャー！！」の演技へとパワーアップしました。2年生の「ツートピア」を目標とした「勇気を届けろ！ツートピア」では、元気はつらつの演技とメッセージから勇気をもらいました。3年生は「やる気」「元気」「本気」の目標のもと「やる気MAX！」のエイサーの舞を見事に踊りました。4年生の「恩田の風」では、本校でしか見ることができない大きな和太鼓の音が響き渡りました。5年生の「はばたけ・感動」では、新時代に向けて大きくはばたくことを創造し、互いに支え合う仲間を信頼し合った演技は、まさに感動を与えてくれました。6年生の「6 騒乱～HIRAKU～」では、子どもたちのその真剣なまなざしと指の先まで気持ちを込めた演技は、恩田小学校の顔として心としてその存在感を十分に示しました。



ラグビーW杯では、日本代表チームは「ONE TEAM」を掲げてベスト8進出を果たしました。私自身はラグビーに詳しくありませんが、控え選手も含めたメンバー全員が各自に与えられた役割を確実に果たし、お互いを信頼し支え合いながら全力で戦っている姿に感銘を受けました。今回の運動会でも、子どもたち一人ひとりが日頃の取組の成果を十分に発揮することができました。また、高学年は運動会の係活動でも自分の役割を自覚し、キビキビと活動する姿が印象的でした。

準備から当日にかけて、PTA 役員の皆様、実行委員や係活動として運動会を支えていただいた皆様、当日の安全パトロールや後片付けにご協力をいただきました「ふるさと」（おやじの会）の皆様、そして、参観にあたってスムーズな入れ替えにご協力いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。今年の運動会のスローガンは「みんなでつなごう！ 恩田の輪」でした。今後の学校生活においても学校と保護者・地域の皆様が互いにつながり合って本校の教育活動を支えていただきますようお願いいたします。